

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	革新的医療機器創出促進等臨時特例交付金		担当部局庁	大臣官房		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度～平成27年度		担当課室	厚生科学課		塚原 太郎	
会計区分	一般会計		施策名	I-9-1 東北発の革新的医療機器の創出等を促進する。			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「地域医療再生臨時特例交付金の運営について」(平成23年11月30日)、「平成23年度革新的医療機器創出促進等臨時特例交付金の交付について」(平成24年2月24日)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東北地方の強みを活かした革新的な医療機器等の創出を通じ、産業集積、新産業創出による被災地の復興を図るため、岩手県、宮城県及び福島県(以下「被災3県」という。)が、革新的な東北発の革新的医療機器等の創出・開発促進に向けた計画を作成し、同計画に基づく事業及びその進捗を管理する事業を実施するための被災3県に設置する基金の造成に必要な経費を交付する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東北発の革新的医療機器等について医師主導治験等を医療機関で実施するための助成金の交付、医師主導治験等の進捗管理及び医療機器のレギュラトリーサイエンス研究の推進を行う事業である。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算					
		補正予算			4,320		
		繰越し等					
	計			4,320			
	執行額			4,320			
執行率(%)			100.00%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	東北3県において、革新的医療機器等開発事業として採択されたプロジェクトにより、製品開発された医療機器について、平成27年度までに治験を開始する。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	当該プロジェクトによる治験開始件数		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
				()	()	()	
単位当たりコスト	-		算出根拠				
平成24・25年度予算内訳	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	-	-					
	-	-					
	-	-					
	-	-					
	-	-					
	-	-					
	計	-	-				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	東北地方の強みを活かした革新的な医療機器等の創出を通じ、産業集積、新産業創出による被災地の復興を図るため、岩手県、宮城県及び福島県(以下「被災3県」という。)が、革新的な東北発の革新的医療機器等の創出・開発促進に向けた計画を作成し、同計画に基づく事業及びその進捗を管理する事業を実施するための被災3県に設置する基金の造成に必要な経費を交付する事を目的とした経費であり、優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	「東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年7月29日 東日本大震災復興対策本部決定)」に基づく事業である。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	—
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—
点検結果	平成23年度3次補正により措置された地域医療再生交付金(4,320百万円)の積み増しについては、宮城県、岩手県及び福島県に交付済みであり、現在、平成27年度末までの計画を作成し、事業を実施しているところであり、同計画に沿った事業を実施するため進捗管理を行っている。		
予算監視・効率化チームの所見			
—	—		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—	—		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	復興-02

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
4,320百万円

1. 医療機器等開発事業に要する経費
2. 医療機器等開発事業の進捗を管理する事業
補助率:定額

↓ 【補助】

A (3県)
4,320百万円

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

A.宮城県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	医療機器等開発事業	1,420			
補助金	医療機器等開発事業の進捗を管理する事業	100			
計		1,520	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県	革新的医療機器の治験助成金、助成事務経費補助	1,520		
2	岩手県	革新的医療機器の治験助成金、助成事務経費補助	1,400		
3	福島県	革新的医療機器の治験助成金、助成事務経費補助	1,400		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					